

図書館だより

今月の新刊

基山町立図書館

☎ 92-0289

基山町大字宮浦 60-1

■休館日

月曜日・年末年始・特別整理期間

■開館時間

午前9時～午後6時

<https://kiyama.libweb.jp/>



10月の開館予定 : 休館日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

★図書館事業★

「竹あかりナイト in 図書館」

図書館の大人気イベントを今年も行います。この日は開館時間を午後7時まで延長！竹灯笼に彩られた夜の図書館を楽しみませんか。

日時：10月26日（日）午後4時～午後7時

場所：基山町立図書館

参加：無料

共催：手をつなごう図書館の会

内容：ミニコンサート、ワークショップ、ダンスパフォーマンス

▼ミニコンサート（午後6時から）

「器楽演奏パッション」マンドリン演奏

▼ワークショップ（午後4時から）

ペットボトル絵付け

▼「表現の絆みらい」ダンスパフォーマンス（午後5時から）

きやまラウンジ展示 「第15区趣味の作品」

第15区の方々による趣味の作品を展示します。

郷土資料コーナー展示 「きやまの民俗芸能展VI」

基山の秋を彩る歴史的風致開催中！！

10月26日（日）まで



自分で考えて学ぶ子に育つ声かけの正解
子ども教育のプロが教える

庄子 寛之 / 著 ダイヤモンド社 / 刊

子どもが「自ら考え、学ぶ力」を育むための声かけの方法を具体的に解説し、日常生活や学校で活用できる実践内容がまとめられた一冊。「指導実績」「心理学」「データ」をもとにした、自分で考えて学ぶ子に育つ声かけを、「教え方」「見守り方」「仲間のつくり方」など5つの章に分けて紹介する。

死なないと、帰れない島



酒井 聡平 / 著
講談社 / 刊

1944年7月、硫黄島。強制疎開命令を受けた最後の島民たちを乗せた船が島を出た。それは一時疎開のはずだった。散り散りになった島民たちはなぜ今も故郷に帰れないのか？「硫黄島上陸」の著者が、この国の暗部を暴く。

最強ポイ活大全 0円から始められる！



岩田 昭男 / 監修
イカロス出版 / 刊

2025年になって食料品や日用品の価格高騰は終焉するどころか、ますます加速化。この難局を乗り切るには、「ポイ活（ポイント活用）」も必要なのでは。共通ポイント、電子マネー、クレジットカード、スマホ決済サービスなど、知っておきたいポイ活テクニックの基本をわかりやすく解説する。

日本がもっと好きになる！ 旅好きのための鉄道紀行



カコ鉄 / 著
KADOKAWA / 刊

旅先を堪能することだけが旅ではなく、目的地に行くまでの時間も、その旅が思い深いものになるためにはとっても大切。鉄道旅をしながら全国各地カメラを回してきたYouTuberカコ鉄が「あなたにもぜひ、一緒に経験してほしい」と思った旅を綴る。

昭和100年今日は何の日



河出書房新社編集部 / 編
河出書房新社 / 刊

昭和元年から令和まで、その日に起きたエポックメイキングな出来事が一目でわかる。あの日、あの年には何があった！？SNSや朝礼、ビジネストークのネタ探しにも最適！歴史的事件から、政治経済、スポーツ、新商品、懐かしの世相まで、楽しみながら近現代史をひもとく一冊。

「こんな本もいかがですか」

■ 流転の子

本岡 典子 / 著

■ 生きがいの見つけ方

茂木 健一郎 / 著

■ バンクハザードによろこそ

中山 七里 / 著

■ 三毒狩り（上）

東山 彰良 / 著

■ 「遅読」のすすめ

齋藤 孝 / 著

■ 軽自動車を作った男

永井 隆 / 著

■ スタジオジブリの美術

武重 洋二 / 監修

■ 「地方」は最強の武器になる

齋藤 憲嗣 / 著

■ まっちゃん母娘の「本日も晴天なり」

まっちゃん / 著

■ 12月の多肉植物寄せ植えレシピ

黒田 健太郎 / 著